

# 令和4年度 小・中学校講座等の実施要項

## 1. 意義

- ① 学校での教育内容を確認、発展的な内容となるような施設の見学と講座を提供し、科学の歴史や進歩・環境やSDGsについて考える機会としてほしい。
- ② 楽しく体験し学習したことが、より科学への興味関心を深め、学校や家庭の活動の中で生かされるものとしてほしい。

## 2. 主な実施内容

ア 館内見学で来館される際に、希望する学校には講座・プラネタリウム投影を行います。

### イ 館内見学の内容と時間

- ・ 展示施設の見学…30分～1時間程度

※基本は展示施設の見学ですが、要望により環境に配慮した施設の説明等も行います。

### ウ 講座について

各学年の学習内容や発達段階を踏まえ、時間は30分～1時間とします。

1クラス単位で実施。 ※基本は、40分間を考えています。

プラネタリウムは、一般投影は約30分、学習投影は45～60分。

1日1講座(工作・実験)のみ受講可能です。

※ 講座の受講とプラネタリウムの見学のセットは可能です。

講座の内容は、別紙一覧表をご確認ください。内容は、毎年変わる予定です。

### エ 受講料について

教材費は、教材費は、実費負担となります。当日、来館時にお支払い手続きをお願いします。

一覧表に各講座の教材費を表記しています。

プラネタリウム入場料は、室蘭市内の小中学校は教員・児童生徒は減免になります。

室蘭市外の学校は、有料です。料金につきましては、申込時にご確認ください。

### エ 申込み方法

来館の申し込み時に、希望する講座等を申し込んでください。講座等の受講を希望する場合は、来館予定日の1ヵ月前までに申し込みしてください。申し込みの受付は先着順になりますので、希望日の実施が出来ない場合もございます。

講座等は、別紙の一覧表からお選びください。

種類	講座のテーマと内容	教材費等
工作	<b>○スライム</b> ・スライムはどんなものかを観察する。 ・スライムを作って遊ぶ。	一人 100円
	<b>○グライダー作り</b> ・グライダーの簡単な仕組みを知る。 ・ストローグライダーを作って、飛ばして遊ぶ。	一人 100円
実験	<b>○風で浮かばせよう</b> 〈おすすめ学年：3～4年生〉 ・風は空気の動きによって動くことを確かめる実験。 ・風の力を利用しているものを考える。 ・風の力でいろいろなものを浮かばせてみる。 ・確かめのおもしろ実験を見る。	一人 100円
	<b>○いろいろなエネルギー</b> 〈おすすめ学年：5～6年生〉 ・現在の日本の電源構成の割合とその問題点について考え、自然エネルギーを利用した実験をする。 ・室蘭市の取り組みについて学習する。 ・水素の性質を知る実験をする。 ・水素燃料電池車の走行実験をする。	一人 200円
	<b>○炎色反応と花火</b> 〈おすすめ学年：中学生〉 ・炎色反応の仕組みを考える。 ・エタノールによる炎色反応実験をする。 ・鉄の酸化と簡単花火実験をする。 ・いろいろな炎色反応を利用した演示実験を見る。	一人 200円
	<b>○液体窒素実験</b> 〈おすすめ学年：中学生〉 ・液体窒素が-196度である観察をする。 ・液体窒素の中に、生花やボールを入れた時の変化の実験をする。 ・液体窒素の昇華によるいろいろな現象実験をする。 ・液体窒素を用いたブタンガスの3つの状態実験をする。	20人まで 10,000円  21～40人まで 15,000円
講座	<b>○鳴り砂の学習</b> 〈おすすめ学年：5～6年生〉 ・イタンキ浜の鳴り砂と幌別の浜の砂を鳴らせてみる。 ・イタンキ浜の鳴り砂と幌別の浜の砂を双眼実態顕微鏡などで観察する。 ・違いについて話し合い、砂が鳴る条件の学習をする。 ・海の汚れ・海洋プラスチック問題についての話を聞く。	一人 50円
天体学習	<b>○プラネタリウム学習投影 対象：小学4～中学生</b> ・日周運動や夏・冬の星座、月の満ち欠けなど教科書の内容に沿って、先生の希望を聞きながら投影プログラムを組み、天文担当の職員が解説をする。  <b>○プラネタリウム一般投影 全学年対象</b> ・科学館で一般のお客様向けに投影している内容の見学。 季節に合わせた星座解説や神話など。  団体専用の投影時刻は平日の10時～12時までの時間帯の中で、希望時間に投影します。 午後に見学を希望される場合は、一般のお客様と同じ時間の投影をご覧頂くことになります。	室蘭市内の小 中学校は教員・ 生徒は 無料 市外は有料